

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S13-05-01
---------	-------	-----------

施設名	教育センター				
所在地	荒川三丁目49番1号				
部課名	教育委員会事務局教育センター				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	1970年			
	増改築①	1996年	303,300		
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和45年4月3日			区職員	その他
供用開始年月日	平成9年7月1日		職員数	36	11
構造	RC造		階層	地上4階	
面積	敷地面積		6,766.09㎡		
	延床面積		1560.01㎡ (4530.36㎡のうち)		
設置目的・経緯	荒川区における教育の充実及び振興を図るため				
関連部署	地域文化スポーツ部生涯学習課				
根拠法令等 設置条例	荒川区立教育センター条例				
駐車場の状況	1台	バリアフリー 対応状況	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	14台		○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営		期間	-	から
				-	まで

事業内容	教育相談、就学相談、特別支援教育、教育支援ルーム運営、教職員研修等
------	-----------------------------------

対象者	幼児、小中学生及び保護者等
-----	---------------

運 営 時 間 等	運 営 時 間	午前9時～午後5時
	休 日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
施設基本データ等	教育支援ルーム入室者数（人）	31	35	44	31	48
	教育相談件数（件）	9,441	8,826	9,791	10,542	10,000
	就学相談実施件数（件）	170	174	169	166	168
に指定管理 用等費						

備考	
----	--

Ⅲ 財務諸表 (単位：千円)

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費	242,846	317,736	74,890	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	26,409	25,415	▲ 994		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	1,541	1,747	206		都支出金	35,988	54,213	18,225
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	6,306	9,922	3,616		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	477	477	0		その他	10,002	0	▲ 10,002
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	45,990	54,213	8,223
		賞与・退職給与引当金繰入額	5,383	9,015	3,632		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 236,972	▲ 310,099	▲ 73,127
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 2	▲ 2	0
行政費用合計(b)		282,962	364,312	81,350	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 236,974	▲ 310,101	▲ 73,127	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 236,974	▲ 310,101	▲ 73,127	

貸借対照表	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		6,107	7,161	1,054	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金 <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td>	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0			特別区債	724	725	1
	固定資産	有形固定資産	5,690	104,420	98,730			賞与引当金	5,383	6,436	1,053
		土地	0	0	0			その他の流動負債	0	0	0
		建物	120,933	220,140	99,207	固定負債		9,807	11,535	1,728	
		建物減価償却累計額	▲ 115,243	▲ 115,720	▲ 477		特別区債	4,352	3,627	▲ 725	
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金	5,455	7,908	2,453	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計		15,914	18,696	2,782	
		建設仮勘定	6,545	0	▲ 6,545	正味財産		▲ 3,679	85,724	89,403	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計		▲ 3,679	85,724	89,403	
	資産の部合計		12,235	104,420	92,185	負債及び正味財産の部合計		12,235	104,420	92,185	

備考 当課の各種相談業務に従事する各専門員等に係る人件費（物件費を含む）が行政費用の大半を占めている。当課が任用する職員人件費の一部は、都から行政収入として補助を受けている。6年度の行政収入のその他は、自己情報公開手数料である。

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト（円）	158,295	189,357	181,385	233,532	
	相談一件当たりのコスト（円）	26,156	33,397	28,900	34,558	
備考						

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	教育相談件数	目標値	11,000	11,000	11,000	11,000	
		実績値	9,441	8,826	9,791	10,542	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	個々に応じた教育相談、教育支援ルーム等の実施						
現状・課題	○平成9年7月に生涯学習センターとの複合施設として開設後、各設備等の老朽化の状況に適宜修繕（大規模工事等を含む）により、対応してきたが、建物耐用年数を考慮しながら計画的な施設修繕等は必要である。						
課題に対する現時点での考え	○生涯学習センター・教育センター複合施設の管理業務は生涯学習センターが担当しているため、相互に連携を図りながら、必要な施設の整備等を実施していく。						
議会、利用者等からの意見							

